

平成25年 第10回 三朝町教育委員会定例会 会議録

招集年月日	平成25年10月22日(火曜日)
招集場所	役場 委員会室
開会	平成25年10月22日 午後1時30分
出席委員	西田 醇・藤井俊子・芦田準子・吉田恵彦・朝倉 聰
欠席委員	なし
説明のために会議に出席を求められた者の氏名	教育総務課長 遠藤英臣 生涯学習課長 西田寛司 生涯学習課参事 松原照宗 生涯学習課次長 馬野真由美
報告事項	教育長報告 課長報告
議事	該当なし
協議事項	(1) 平成25年度 後期教育委員会学校訪問・保育所訪問について (2) 教育長表彰について (3) 学校統合のスケジュール等について
その他	

西田委員長	委員長のあいさつ。中学校生徒のジュニア陸上、野球の中国大会が良い結果であってほしい。台風26号の状況はたいへんだったが、27号、28号が引き続き来るので、子どもたちに被害がないよう判断を頼みたい。
前回議事録の承認	前回の議事録は承認された。
議事録署名委員指名	吉田委員、藤井委員を指名する。
西田委員長	報告事項について。教育長報告を求める。
朝倉教育長	資料により説明。小中学校の不登校対策についてだが、小学校は報告を受けていないが、中学校では学校には来られても、教室に入れない子がいる。一学期から様子をみているが、よくならない。1年生は4人程度、2年生は2人ほど、3年生は5人ほどとなっている。臨時職員の配置により対応したいと思っている。 三朝町政施行60周年の記念式典が11月1日に開催されるが教育委員みなさんの全員が出席していただくと聞いています。よろしくお願いします。 町長町議選11月5日告示、10日投票。 行事の報告は別紙資料による。

西田委員長	質問はありますか。
委員	不登校が多い。何が問題なのか。例えば、出身小学校の規模に問題がありはしないか、といった色々な視点で見直してみる必要があると思う。
朝倉教育長	(詳細を削除)
委員	問題行動のある生徒もあり、きちんと把握して報告をいただきたい。
西田委員長	臨時職員の配置で対応可能なのか。
朝倉教育長	できれば元学校の先生を確保したい。募集してみて、臨時職員を配置することから始めたい。
委員	外部の子どもと結びついていることはないか。
朝倉教育長	聞いていない。中学校内のことと理解している。
西田委員長	早急な対応をお願いしたい。
朝倉教育長	完全な不登校ということでなく、5時間目登校もある。朝、登校するようになれば良いと思うが。
委員	3年生に不登校が多いのが気になる。進学が分かっていて不登校というのは、深刻な問題である。
朝倉教育長	推薦で進学が決まっている生徒もあるので、安気している部分もある。
委員	推薦が取り消しになる場合もあるので、きちんと登校してほしい。
委員	高校は退学処分がある。入学できても、退学になるケースは多い。
朝倉教育長	昨年の中学校は不登校もなかつたが、今年は特に多い。今年の小学6年には不登校児童がいないと聞いているが、来年は中1ギャップとしての不登校が可能性してはある。
西田委員長	補正予算を提案する議会はいつか。
朝倉教育長	改選後の議会は11月18日初議会となっているが、補正予算は12月議会を予定している。よって、実際の職員配置は年明けの3学期からとなる。 新年度においても継続して取り組まなければならないと思う。
西田委員長	ほかに質問はありますか。ないようなら、引き続き、課長報告を求めます。教育総務課。
課長	資料により説明。山口恵梨子将棋大会の報告、中学校文化祭で中村教授の講演会に取り組むなど説明。
朝倉教育長	イトカワは第2号を作るということで楽しみにしている。
西田委員長	次に生涯学習課。
課長	生涯学習課関係の今後の行事等について資料により説明。
参事	図書館の行事等について資料により説明。

西田委員長	なにか質問は。
委員	中村先生の講演は小学校でも対応ができるということで、機会があれば是非小学校でも取り組んでいただきたい。
朝倉教育長	世界的に有名な人なので、是非考えたい。校長先生に投げかけてみたい。
委員	よい機会をいただいたと、感謝されていた。小学校でも話をするということでした。
西田委員長	クロスカントリー大会だが、予定コース周辺の工事は終わっているのか。
課長	微妙なところがあるが、工事関係から「工事は終える」という話をいただいている。
西田委員長	次に行って、議事はなく、協議事項に入る。まず、学校訪問について説明を求める。
課長	資料により説明。訪問計画案についていかがか。
委員	金曜日は出席できない。変更をお願いしたいがどうか
課長	確認して調整する。
西田委員長	次の協議事項の説明を求める。
課長	三朝町社会教育委員に関する条例の一部改正が必要となっている状況を説明し、次回以降、議案として提出を考えていること。また、教育長表彰、町長表彰の顕彰についての説明と、教育委員会表彰の必要性について、資料により説明。趣旨として、県大会優勝以上は表彰してはどうか。
朝倉教育長	教育長表彰と教育委員会表彰の2つを作る必要はあるのか。鳥取県の例はどうなっているか。
課長	鳥取県は教育委員会表彰しかなく、他町村においても教育長表彰は稀である。委員会表彰になると、委員長名はない。私としては委員会表彰でくくるのがよいと思う。
委員	早急に表彰の基準を作ることになるのか。
朝倉教育長	そのあたりも含め、担当課で検討してほしい。
委員	全てが教育委員会表彰でなく、教育長表彰も別々にあったほうがよいように思う。町長表彰で対象にならなかったケースを教育委員会表彰にするようなことではどうか。
朝倉教育長	それもよいし、教育委員会制度がどうなるのか分からないが、なんらかの形で表彰したい。事務局で検討を加えたい。
西田委員長	次の協議事項に移る。
朝倉教育長	配布文書の説明。8月の教育委員会において、教育委員会制度の意見を聞いたが、国に提案されているので、あとでご覧いただきたい。
西田委員長	次に学校統合についての協議に入る。

課長	資料により説明。東小学校の取り扱いと、合併理念の作成について、どう動くかの確認をしたい。
委員	教育委員会として、東小学校をそのまま残すと答申した。動くとすれば、入学生が確定してから。仮に保護者の気持ちが学校統合に動いているとするなら、もう一度案を考え直してみる。そこから練り直すことにしたい。入学生が確定する3月まで何も動けないのではないか。
朝倉教育長	東小学校の学校教育に問題があるとは思っていないが、保護者が転出などの動きがあると、検討がいる。
西田委員長	東小学校の対応については4月以降に方向を決めることにしたい。
朝倉教育長	西と南の統合についても、4月以降にならないと難しい。合同学習については、年間スケジュールを早く作成することが大事。
委員	その調整は学校ごとの進度が違うので、調整が難しい。
委員	合同学習の取り組みは3つの小学校の取り組みが重要。
朝倉教育長	人権学習などは取り組んでいるが、進度、送迎などから校長は否定的である。
委員	まずは、教育委員同士の意見統一が必要である。東小学校の今後の動きを見て、教育委員の意見統一を図りたい。このため、4月以降にならないと統合の動きは難しい。
委員	実際に東小学校をそのまま残すと結論づけたが、保護者の思いもある。保護者が東小学校をこのまま残してほしいという考えが多ければ、そのままとし、西小学校と南小学校の統合をスピード感を持って進めることにしたい。
朝倉教育長	東小学校保護者の意見は半分半分である。学校に近いと統合しないでほしい、学校までの距離がある人は統合してほしいのではないか。
委員	保護者は今の教育に満足している。通ってみると東小学校の教育の良さは分かるが、東小学校での教育を受けていない保護者の方がどう思われるか。 子ども園に通っている保護者はどう思われているか。西小学校に気持ちが向いているのではないか。子ども園の中では、みんなで西小学校に行こうという雰囲気になっていると聞いた。
西田委員長	東小学校については4月まで統合の動きは保留し、4月以降に東小校区の地区的みなさんの意見を把握したい。 西小学校と南小学校については、統合プラン案を策定することにしたい。そのたたき台については作っておいてほしい。
西田委員長	統合の協議のほかに何か。
課長	4月に消費税が8%になる。各施設の利用料を上げるか、料金体系を見直すことになれば、また相談させていただきたい。
西田委員長	そのほか、ないようなら、教育委員会を終える。
委員	(次回の教育委員会の日程について協議。11月25日午後1時30分から開始)

	することを確認)
	～閉会 午後3時20分～